



No. 29 (2018年9月発行) 発行：北海道海洋生物科学研究会

1. 第17回シンポジウム（平成30年度）（函館）
2. 第16回シンポジウム報告
3. 事務局だより

## 1. 第17回シンポジウム（平成30年度）（函館）

### 第17回北海道海洋生物科学研究会シンポジウム

「北海道水産・海洋生物の現状—北海道漁獲高の神セブンメンバーと海鳥—」

日時：平成30年（2018年）11月9日（金）13:00～

場所：北海道大学大学院水産科学研究院 マリンサイエンス創成研究棟1階

オープンスペース（函館市港町3丁目1-1）

（メインの6階建ての管理研究棟正面玄関からまっすぐに通り抜けて、マリンサイエンス棟にお進みください。）

参加無料

【スケジュール（講演は5分の質疑を含む）】

13:00～13:05 シンポジウム世話役挨拶 栗原 秀幸（北大院水）

13:05～13:50 1. さけ  
清水 宗敬氏（北海道大学大学院水産科学研究院准教授）

13:50～14:40 2. 頭足類  
13:50～14:15 a) いか  
高原 英生氏（函館国際水産・海洋都市推進機構主任連携研究員）

14:15～14:40 b) たこ  
ジョン R. バウア氏（北海道大学大学院水産科学研究院准教授）

14:40~14:50 休憩

14:50~15:35 3. こんぶ

水田 浩之氏（北海道大学大学院水産科学研究院教授）

15:35~16:20 4. 海鳥

綿貫 豊氏（北海道大学大学院水産科学研究院教授）

16:20~16:25 代表幹事挨拶

沖野 龍文（北大院地球環境）

16:25~16:40 研究会総会

18:00~ 懇親会（海鮮居酒屋 大漁旗（函館市若松町7-17）函館駅から徒歩3分）

#### 懇親会について

（懇親会費） 未定（5000円～8000円予定，申込者に個別に連絡します）

（懇親会参加申し込み先）ご芳名、所属、連絡先をお知らせください。

**第17回シンポジウム世話役 栗原秀幸（北海道大学大学院水産科学研究院）**

住所 041-8611 函館市港町3-1-1 北海道大学水産学部

Eメール kuri@fish.hokudai.ac.jp 電話 0138-40-5561

**懇親会参加申し込み期限 10月31日（水）**

# 第17回北海道海洋生物科学研究会シンポジウム

## 北海道水産・海洋生物の現状

### —北海道漁獲高の神セブンメンバーと海鳥—

#### 【企画趣旨抜粋】

昨年度の北海道で水産水揚げ金額100億円以上を記録した上位7種類(北海道水産業の神セブン)は重要な水産物ですが漁獲量は減少傾向にあります。これら漁獲物の消費者であるヒトと同様な立場である海鳥の立場から水産の現状を把握することも大事なことだと思います。本シンポジウムでは、北海道水産業の「神セブン」生物を対象にしている研究者に、これら水産物の現状とともに研究のトピックをお話しいただきます。加えて海鳥を通して北海道の海を取り巻く環境などの話題についても触れていただきます。

日時:平成30年11月9日(金)13:00~

場所:北海道大学大学院水産科学研究院 マリンサイエンス創成研究棟  
オープンスペース (北海道函館市港町3-1-1)

#### スケジュール:(各講演は5分程度の質疑を含む)

13:00~13:05	世話役挨拶	栗原 秀幸(北大院水)
(1)13:05~13:50	「さけ」	清水 宗敬氏(北大院水)
(2)13:50~14:40	「頭足類」	
a)13:50~14:15	「いか」	高原 英生氏(函館国際水産海洋都市推進機構)
b)14:15~14:40	「たこ」	John R. Bower氏(北大院水)
休憩 14:40~14:50		
(3)14:50~15:35	「こんぶ」	水田 浩之氏(北大院水)
(4)15:35~16:20	「海鳥」	綿貫 豊氏(北大院水)
16:20~16:25	代表幹事挨拶	沖野 龍文(北大院地球環境)

16:25~16:40

北海道海洋生物科学研究会 総会

18:00~

交歓会(海鮮居酒屋 大漁旗(若松町7-17)函館駅から徒歩3分)

会費:未定(5千~8千円予定、当日徴収します)

●交歓会への出席をご希望の方は、準備の都合上世話役へ10月31日(水)までにご芳名、所属、連絡先をお知らせください。

連絡先:栗原秀幸(北大院水)(メールアドレス)kuri@fish.hokudai.ac.jp(電話)0138-40-5561

●シンポジウム参加のみの場合はあらかじめ申し込みの必要はございません。

○シンポジウム全般に関するお問い合わせも世話役の栗原秀幸(北大院水)にお願いします。



## 2. 第16回北海道海洋生物科学研究会シンポジウム (北見)を開催

平成29年9月15日(金)に、「オホーツクの海から —水産・海洋生物研究の世界—」と題して、第16回北海道海洋生物科学研究会シンポジウムが、北見工業大学 多目的講義室で開催されました。

東京農業大学生物産業学部教授 塩本明弘氏、(地独)道総研網走水試験場主任主査 栗原康裕氏、紋別市建設部港湾課(流水研究国際都市担当)副参事兼北海道大学大学院水産科学研究院客員准教授 片倉靖次氏の3名からご講演をいただきました。北見での開催ということで、当初来場者数が少ないのではないかと心配されましたが、のべ40名近くの参加をいただきました。

まず、塩本明弘教授からは、「サロマ湖における基礎生産力のモニタリングから分かってきたこと：成果は漁業に活かせるか」と題しまして、生物における「基礎生産」の意味を明確にするご講演をいただきました。先生が地域に根差し、漁業者への貢献を常に意識しておられる姿勢に、地方にある大学における研究本来のあり方をみた思いです。

次いで栗原康裕主任主査からは、「オホーツク海の底生軟体動物相」と題しまして、オホーツク海の軟体動物分類学・生物地理学関係の話題をいただきました。栗原先生は、分子生物学的な手法や動画や画像解析の技術をお持ちで、関連のご報告もしておられますが、今回は、大変に手間暇をかけた資料の整理を基とした成果のご報告をいただきました。

最後にご講演をいただいた、紋別市の副参事であり、北大の客員准教授でもある片倉靖次先生からは、「オホーツクタワーにおける海洋環境と海洋生物に関するモニタリングのはなし」という演題でご講演をいただきました。紋別市がオホーツクタワーを核に、オホーツク海の水温、塩分濃度、プランクトンデータの取得をはじめ、非常に幅広い共同研究および研究交流を展開していることや、オホーツクタワーなどの観光施設に研究成果を活用していることが報告されました。同市は、「北方圏国際シンポジウム」も毎年開催しており、その積極性に驚かされます。

### プログラム

- (1) 14:00~14:05 世話役挨拶
- (2) 14:05~15:05 「サロマ湖における基礎生産力のモニタリングから分かってきたこと：成果は漁業に活かせるか」  
東京農業大学生物産業学部 教授 塩本明弘氏
- (3) 15:05~16:05 「オホーツク海の底生軟体動物相」  
(地独)道総研網走水試験場 主任主査 栗原康裕氏
- 休憩 16:05~16:15
- (4) 16:15~17:15 「オホーツクタワーにおける海洋環境と海洋生物に関するモニタリングのはなし」  
紋別市建設部港湾課(流水研究国際都市担当)副参事  
北海道大学大学院水産科学研究院 客員准教授 片倉靖次氏
- (5) 17:15~17:20 代表幹事挨拶
- (6) 交歓会 18:30~ オホーツクビール

### 3. 事務局だより

#### 1) 年会費納入のお願い

平成30年度年会費を同封の払込票でお支払いください。払込票に（未納分のある方は未納年度も含めて）支払い年度を記入しました。なお、今年度分既納者には払込票を同封していません。

年会費：一般会員 1,000円、学生会員 500円、賛助会員（団体）10,000円  
会費振込先 郵便振替口座番号 02700-1-93161 加入者名 北海道海洋生物科学研究会

#### 2) 会員募集

個人会員および賛助会員（団体）を募集しています。なお、入会希望の方には払い込み票をお送りしますので、ご連絡下さい。

年会費：一般会員 1,000円、学生会員 500円、賛助会員（団体）10,000円

#### 3) 会員の動向

現在会員数は25名、1社です。

入会者 塩本明弘氏（東京農大）、武田康孝氏（エコニクス）、退会者 辻浩司氏

住所・所属先の変更がございましたら、事務局までお知らせ下さい。

#### 4) 会計報告

平成28年度会計報告は以下の通りです。平成29年9月15日に開催された総会で承認されました。

平成28年度収入		平成28年度支出	
会費	43,000円	事務用品	4,300円
繰り越し	89,740円	送料	2,722円
		振替手数料	950円
計	132,740円	シンポ補助	24,000円
		小計	31,972円
		繰り越し	100,768円

#### 5) 記事募集

ニュースレターへの情報提供・投稿を随時募集しております。編集担当までお知らせ下さい。

旭川高専 松浦 matsura@asahikawa-nct.ac.jp

#### 編集後記

今回はシンポジウムの案内と前回のシンポジウムの報告のみになってしまいましたが、記事の情報提供をお待ちしております。よろしくお願いいたします（松）